

平成 28 年度「皇太子殿下お誕生日花束献上」ご報告 2/15(水)

参内者:後藤裕氏,浅岡正玄氏,今井会長,消費・金子,小林事務局

献上者:後藤 裕 氏 (ごとう ゆたか) 静岡県沼津市

献上花:マフィーユ(アプリコットピンク・輪) 第 59 回日ばら品評会 生産局長賞

陽射しにも春を感じる良き日に,皇太子殿下のお誕生日を一週間後に控えた東宮御所へ日ばら品評会で農林生産局長賞を受賞された後藤さんを含む 5 名で献上に上がりました。

後藤さんは自宅(沼津市)から 10 ㎞離れた長泉町にハウス(1,200 坪)を構え栽培に励んでいます。献上花の「マフィーユ」は後藤バラ園のオリジナル品種で,外側にグリーンがかり中心が淡いピンクの大輪種です。今シーズンは秋口の日照不足が響きここにきてようやく回復してきた中での献上となったとのこと。育種は父,健氏の頃より行っていてこれまでも数々の品種を作出してきたということですが,それでも今でも残っているのは 5,6 種類と,時代にあった花に巡り合うのは難しいとおっしゃっていました。

土耕栽培で行っているので経費が掛からない分,手間がかかりこれから枯れ枝取りなど,作業が慌ただしくなる中での献上でしたが,「いろいろな話ができて良かった」と感想をおっしゃっていました。

池田侍従さんとの話ではマフィーユの色合いが日本的で雅子妃殿下も「和の色合わせ」を日ごろから取り入れていらっしゃるの喜んでいただけるのではないかとおっしゃっていました。会長と浅岡さんからも輸入のばらが増えていく中で,生き残っていく手段のひとつが日本人の感性に合った色合いや形の花を作っていくことだという話をされました。

お陰様でこのように今年度の皇室への献上も良い形で終えることができました,ご協力いただきました皆様ありがとうございます。来年度の品評会は静岡支部の皆さんが準備を始めて頂いております,次回はどなたの花が献上されるのかが今から楽しみです!

母の日に重なりますが,多くの皆様の出品を宜しくお願い致します。 消費委員会



「こだま」で東京駅に到着の後藤さん



『マフィーユ』まだ少し木が柔らかいかな…